

鳥取県災害対策本部会議（第5回） ＜鳥取県中部を震源とする地震＞

【日時】 10月23日（日） 10:00～

【場所】 災害対策本部室（県庁第2庁舎）

数値等は速報値のため今後変更となることがある。

発生日時： 10月21日 14時07分

震源： 鳥取県中部（N35度22.8分、E133度51.3分）

マグニチュード： **6.6（暫定値）**

震源の深さ： 11km（暫定値）

【各地の震度（鳥取県関係）】

震度6弱 倉吉市、湯梨浜町、北栄町

震度5強 鳥取市、三朝町

震度5弱 琴浦町、日吉津村

※この地震による津波の心配なし

1 県の対応状況など

10月21日（金）

14:07（発災同刻） **県災害対策本部設置**

15:05 第1回災害対策本部会議

16:20～ 災害時緊急支援チーム派遣

（倉吉市へ2隊、湯梨浜へ1隊、北栄へ1隊）

19:22 自衛隊の災害派遣（倉吉市へ給水）

21:00 第2回災害対策本部会議

10月22日（土）

10:00 第3回災害対策本部会議

19:00 第4回災害対策本部会議

2 災害救助法の適用

県内 3 市町に**災害救助法**を適用

(倉吉市、湯梨浜町、北栄町)

※いずれも震度 6 弱を観測した市町

適用日 10月21日

3 物資等の調達・支援

- 被災市町（倉吉市、湯梨浜町、北栄町）へ食事、飲料水、毛布を調達済
※食事は継続して手配中
- 離乳食（湯梨浜町）の要請 →対応済
- ブルーシート、固定用ロープ等の配布・敷設準備
→兵庫県、県内市町村、中国地方整備局、中国知事会、協定業者等から調達、徳島県、熊本県から準備中。
自衛隊・県職員災害応援隊が支援（10/22～）
- 倉吉市ボランティアセンター設置のため電話の臨時設置
→NTTと倉吉市社協で詳細調整中
- 避難所の物資ニーズを調査中
→随時対応予定。ストーブほか納品済

3 物資等の調達（ブルーシート）

調達総数 約2万4千枚（納品中含む）

提供先 倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町

提供元 国土交通省、中国地方知事会、兵庫県、徳島県、熊本県、県内市町村、応援協定企業、鳥取県

4 政府の対応

10/21 14:10 官邸対策室設置

ほか、各省庁で対応中

<総理指示（10/21 14:10）>

1. 早急に被害状況を把握すること
2. 地方公共団体とも緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと
3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと

変更なし⁶

5 全国知事会等の対応状況

全国知事会

災害対策都道府県連絡本部設置／情報収集中

関西広域連合

リエゾン3名派遣

徳島県

リエゾン3名派遣／情報収集用ヘリ派遣（航空隊3名）

中国知事会

リエゾン2名派遣／要請によりブルーシートを支援。

熊本県

リエゾン2名派遣／ブルーシートを支援（現在準備中）

変更なし

6 被災者に対する支援措置状況

中国財務局・日本銀行

金融上の措置を講じるよう県内の金融機関等へ要請（通帳を紛失した場合でも払い戻しに応じる 等）

7 主要懸案事項

項目	対応方針
降雨への対応	<ul style="list-style-type: none">・住民への注意喚起・土砂災害への対応
被害認定業務(他府県の応援等)	<ul style="list-style-type: none">・被害認定業務の人的支援を要請する →必要人数の見積もり[災対事務局]・10/25 被害認定業務の研修会を予定 →内閣府へ講師派遣を依頼予定
支援策のパンフレット作成	[元気]
避難所運営	運営チェックシート配布、間仕切り、段ボールベッド、暖房器具(倉吉市へ20台配送予定)、女性警察官特別機動隊(おしどり隊)[事務局、総務]

8 目標

1. 児童・生徒の学びの場を学校を再開させる
2. オール鳥取県BCPを発動した事業継続

9 各部署の被害状況など 元気づくり総本部 (災害被災地応援ページの開設)

● 県ホームページに被災者支援の情報を提供

(内容)

○鳥取県のほっこり・ぬくもり情報

- ・観光施設営業状況
- ・被災者無料入浴サービス提供(自己申告で入浴可。)

鹿野温泉 「山紫苑」

皆生温泉 「いこい亭 菊萬、皆生グランドホテル天水、皆生つるや、
皆生菊乃家」

三朝温泉 「たまわりの湯」

関金温泉 「湯命館」

○被災された皆様へ

- ・こころのケア対策(健康チェック)
- ・小売店舗営業状況
- ・避難所一覧、市町村役場連絡先
- ・各種相談窓口の設置状況
- ・子育て関連情報

○応援してくださる皆様へ

ボランティアに関して

○公共交通機関運行状況、道路通行規制状況

**山陰エリアのラジオ・テレビ
で今回開設した「災害被災地
応援サイト」の内容について
本日から情報提供。
県でもツイッター等を活用し
て周知している。**

(被災者に向けたちらしの配布)

- 避難生活の留意点や相談窓口などを紹介するちらしを作成し、各避難所などに配架
(随時更新していく。)

(内容)

- ・被災地での健康を守るために
- ・被災建築物応急危険度判定、り災証明の流れ
 - ※被災建物修繕等総合相談窓口
 - 10月23日(日)から設置
 - 受付時間:午前9時から午後5時まで
- ・救急医療窓口(医療機関名、診療科、対応時間)
- ・各種相談窓口(食糧、水の調達、ライフラインの復旧状況などの困りごと)

総務部（応援職員派遣状況）

1 専門職の派遣

- 土木：宅地危険度判定士として24名を派遣（10/21～24）
 - ※徳島県からも応援職員2名を派遣
 - 技術的支援職員（リエゾン）として倉吉市と三朝町へ各1名を派遣（10/21～24）
- 建築：応急危険度判定士として建築士9名を派遣（10/22～24）
 - ※徳島県からも応援職員2名を派遣
 - ※鳥取市、米子市及び境港市からも7名を派遣
- 農業土木：昨日、全89箇所 の点検を終了。
 - クラックが見つかったため池3カ所の再点検のため倉吉市へ4名を派遣
- 保健師：倉吉市、三朝町、湯梨浜町及び北栄町へ16名を派遣（10/22～）
 - ※10/24以降については、鳥取市及び米子市からの派遣も検討中

総務部（応援職員派遣状況）

2 避難所運営及び行政支援への対応

- 各部局からの動員職員 50名（西部からの緊急支援チーム10名を含む）
- 中部地区在住職員及び災害応援隊 30名
 - 市町からの要請に応じて次の業務に従事
 - ・ブルーシート張りの補助（建設業協会等の協力業者に同行）
 - ・避難所運営、支援物資の配送、がれき置場の管理等
- 人員配置に当たる職員として行革局職員3名（室長、課長補佐2）を派遣

地域振興部(公共交通機関の運行状況)

1 公共交通機関

(1) 航空関係

- ・国内便: 通常運航
- ・国際便: 22日(土)の香港便 通常運航

23日(日)のエアソウル便 通常運航の予定 ※イン・アウトほぼ満席予定

<米子空港>

- ・ANA国内便通常運航の予定
- ・22日(土)は、米子－香港便 台風の影響のため遅延

(香港⇒米子 定刻 16:10着 → 18:35到着済)

(米子⇒香港 定刻 17:10発 → 19:55出発済)

⇒ 香港－米子便搭乗者数: 114人、米子－香港便搭乗者数: 97人

⇒ 搭乗客(特に海外FIT客)に対応するため、ツアーデスクを国際線到着ロビー内の総合案内所内に設置し、米子空港ビルスタッフ2名(通訳1名を含む)と県(交流推進課1名、交通政策課1名)とで観光案内と交通情報の提供を行う。

<鳥取空港>

- ・22日(土) ANA国内便通常運航

※ただし、22日(土)のANA292便(東京⇒鳥取 定刻7:05発)のみ乗務員繰りのため遅延(8:42発⇒9:57着)

- ・23日(日)ANA国内便通常運航の予定

(2) 鉄道

- ・22日(土)列車は普通列車、特急列車いずれも通常運行。
- ・23日(日)も通常運行

(3) バス(日ノ丸、日交、市町村営バス)

- ・22日(土)県内全域で通常運行。
ただし中部の日ノ丸路線の4路線(上井/三朝線、西倉吉/三朝線、三朝穴鴨線、三朝小河内線)は運休、倉吉市内の一部迂回部分あり
- ・23日(日) 県内全路線で通常運行。
※ただし、倉吉市内の一部区間(大原橋バス停～大原南口バス停)で迂回運行

(4) 隠岐汽船

- ・22日(土)高速旅客船、フェリーともに通常運航
- ・23日(日)通常運行

地域振興部(文化・体育施設、私立学校の状況)

2 文化・体育施設

○倉吉未来中心 ※

- ・アトリウムの吊り天井の一部(約140㎡)が落下
- ・アトリウム2階 鉄骨柱脚部モルタル等破損落下、内壁仕上げ材落下(複数箇所)
- ・アトリウムのトラス基礎部分に著しい損傷(事務所側のトラス基礎)
- ・22日(土)県・業者による点検実施。
- ・23日(日)対応を検討中

○倉吉体育文化会館 ※

- ・体育館の90cm四方の天井板が30数枚落下
- ・外回り高窓ガラス破損・落下
- ・1, 2階部 軒天井仕上げ材等破損落下
- ・22日(土)県・業者による点検実施。
- ・23日(日)対応を検討中

注)※の2施設は、倉吉市の避難所の指定となっているが、安全確認がされるまで閉館

3 私立学校等

○県内の私立学校

- ・校舎等被害 3校(倉吉北高校、湯梨浜学園高等学校・中学校、鳥取看護大学・鳥取短期大学)施設の壁、床等にひび、屋根瓦が落ちる等の被害が発生
- ・10月24日(月)の授業について
倉吉北高校及び湯梨浜学園高等学校・中学校は、臨時休校。
⇒25日(火)は授業再開予定。
鳥取看護大学・鳥取短期大学は授業実施予定。

福祉保健部の対応状況

1 医療機関等の対応

(1)各病院・透析医療機関の被災状況(中部)

◆10/21(金)の対応

- ・午後11時までに給水開始／・透析患者等を13名転院搬送(谷口病院10名、厚生病院3名)

◆10/22(土)の対応

- ・一部の医療機関で給水車対応はあるが、水道が復旧しつつ、濁りも解消しつつ、断水等により診療できない状態は解消。
- ・透析医療機関は、水道復旧を確認。(西本医院、山本内科医院、谷口病院、厚生病院)
- ・中部医師会は各診療所の被害調査を行い、ほとんどの診療所は10/24(月)から診療可能であることを把握。

(2)DMAT及び保健師等の活動

◆10/21(金)の対応⇒DMAT5チームが出動

- ・中央病院(2隊)、鳥取赤十字病院(1隊)、鳥取大学医学部附属病院(1隊)、豊岡病院(1隊)が厚生病院で患者搬送等に従事

◆10/22(土)の対応

- ・保健師8チーム16名が湯梨浜町、倉吉市、北栄町、三朝町を巡回。DMAT2チームが同行
- ・精神保健センター原田所長が同行(湯梨浜、倉吉)

(活動内容) 乳幼児、要介護者への保健室対応、認知症等の方はデイサービスの利用 等

- ・避難所での体調不良者等の確認、エコノミー症候群防止の普及 等
- ・乳幼児、高齢者、障がい者等の要支援者への避難所における福祉的配慮への支援
- ・DMATチームが活動終了

◆10/23(日)の対応

- ・保健師チーム及び医療救護班4チーム(中部医師会3チーム、泉川病院1チーム(長崎県))が避難所巡回

⇒ 10/24日(月)以降は、保健師チームの避難所巡回は継続し、医療救護班は活動を終了

福祉保健部の対応状況

◆避難所巡回で判明した課題とその対応状況

○県と市町対策本部で対応中

- ・配慮の必要な要介護者の社会福祉施設等への移動。
- ・夜間の排泄介助等に支援が必要な者への職員配置体制。
- ・プライバシー保護のための、間仕切りの設置。
- ・感染予防対策の徹底(消毒薬・マスク等衛生材料の確保)。

◆今後の保健師派遣チームの活動

○10/23(日)は、引き続き、県保健師8チーム(16名)が活動を継続中。

○10/24(月)以降、県保健師派遣は継続し、加えて、鳥取市・米子市・境港市、また、広島県・岡山県・徳島県から1~2チームの派遣決定。

- ・指定避難所以外へ自主避難している者の把握と支援
- ・在宅の要支援者(乳幼児・妊産婦・障がい児者・要介護者・人工呼吸器装着者等)の把握と支援
- ・車中生活者の把握と支援

◆その他

○要支援者の支援体制の充実

- ・鳥取県看護協会災害支援ナースや鳥取県助産師会助産師の派遣を調整中。

災害ボランティアセンター

○災害ボランティアセンター設置・活動状況

市町	開設時期	開設場所	10月23日(日)の活動内容
倉吉市	10月22日 (土) 午後2時	上灘 公民館	ボランティアの受付(8:30~17:00)
湯梨浜町	10月22日 (土) 正午	湯梨浜町役 場別館講堂	ボランティアの受付(8:30~17:00) ※10月22日(土) 11名のボランティアが活動
北栄町	10月22日 (土) 午前10時	北栄町 社協	ボランティアの受付(13:00~17:00)
県社協	10月22日 (土) 正午	鳥取県社協	災害救援ボランティアセンター支援本部の運営 活動内容:市町の災害ボランティアセンターの支援 倉吉市:2名、湯梨浜町:2名、 北栄町:4名+市町村社協応援:2名 派遣 情報収集・広報、コーディネート

生活環境部の対応

【被害・影響】 ※第4回本部会議以降の変更箇所を下線。

上水道	倉吉市:復旧作業により断水の影響範囲は縮小 (1000戸←22日11時断水5600戸)
-----	---

【対応状況】 ※第4回本部会議以降の変更箇所を下線。

ブルーシートなど	屋根の応急措置等に必要なブルーシート、ロープ、土嚢等は、市町の要請に応じた数量について手配済み。 ブルーシート・土嚢:22日19時 配布場所に配達完了 ロープ:22日半量配布場所に配達。24日配達完了
上水道	・ 倉吉市:全面復旧に向け作業中。 <u>(漏水調査完了)</u> (配水池は100%開放。23日、西部からの応援を増やし、24日目途に全面復旧予定) ・ 各町:断水なし。但し、一部の町は濁水のため給水車で対応(<u>15台が稼働予定</u>)
食料	食料については、農林水産部と連携して対応。 10月22日 夕食以降の必要数を手配済み。(弁当・カップ麺・飲料水など)
応急危険度判定等	各市町の要請に応じられるよう、増員。 23日:18名(9チーム) 倉吉市以外の市、県の職員、 <u>徳島県(2名)</u> 24日～:島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛から応援(<u>25日～宮城</u>) (24日は28名、25日44名の応援受入れ予定) <u>り災証明について、22日から倉吉市、23日から湯梨浜町で受付開始。</u>
建物修繕相談窓口	10月23日、中部総合事務所2号館(2階)に『被災建物修繕等総合相談窓口』開設。 9～17時まで、2名体制(<u>県職員+県瓦工事業組合</u>)で対応予定。
災害廃棄物の仮集積場	倉吉市:1カ所。22日14時から受け入れ開始。(8～17時受入れ) 三朝町:1カ所。23日8時30分から受け入れ開始(8時30分～17時受入れ) 湯梨浜:3カ所。22日13時から受け入れ開始(9～17時受入れ) 北栄町:2カ所。22日15時から受け入れ開始(9～17時受入れ)

商工労働部（被害・対応状況）

団体・企業等の状況

○中部管内

倉吉商工会議所（倉吉市明治町）

- 建物の壁面のクラックや剥落等で使用できない状態。
- このままでは管内企業の情報収集・支援に支障が生じるため、県立産業人材育成センター倉吉校（福庭町）の一部を、当面の打合せ等に利用することとした。
- 10/24（月）以降、準備を行う予定。

鳥取県信用保証協会（倉吉支所）（同じビルに入居）

- 商工会議所ビル内に入居。建物の壁面のクラックや剥落等で使用できない状態。BCPIに基づき、本所（鳥取市）で業務を継続する予定だが、商工会議所と共に産業人材育成センター倉吉校で業務を行う選択肢も検討している。

管内企業の状況

- 商工会議所が被災したため、断片的な情報収集のみ。
- 主な製造業企業で建物被害等が発生しているが、確認したところ比較的軽微な状況。
 - ・ 建物の壁の剥落（琴浦町／電子機器・食品）
 - ・ 建物の壁・天井にヒビ発生。点検のためライン停止。（倉吉市谷／医療機器）
 - ・ 設備のずれ発生。（倉吉市駄経寺町／自動車部品）

○東部・西部管内 大多数は被害なし。一部、商品の落下等、比較的軽微な被害が発生。

農林水産部の対応

1 食糧調達(生活環境部及び危機管理局と連携対応)

- 倉吉市、湯梨浜町、北栄町等からの要請に応じ、スーパーマーケット、コンビニ等から食糧手配
→避難所等の現場で調達不足が生じないように、24日以降も対応する

日付	要請元(食数)	手配状況
21日(金)	倉吉市(3000食)	スーパーマーケットから、水・おにぎり・菓子パン等を調達
22日(土)	倉吉市(3000食)、湯梨浜町(400食)、北栄町(200食)、三朝町(炊き出し食材) 等	スーパーマーケット、仕出し店等から、水・弁当等を調達
23日(日)	倉吉市(3000食)、湯梨浜町(400食)、北栄町(300食)、三朝町(350食)、琴浦町(40食)	コンビニ、仕出し店から、水・弁当等を調達
<u>24~26日</u>	<u>倉吉市(2000食)、湯梨浜町(200食)、北栄町(100食)、三朝町(300食)、琴浦町(30食)</u>	<u>コンビニ、仕出し店から、水・弁当等を調達</u>

2 農作物被害

- 湯梨浜町、倉吉市、琴浦町を中心に、晩生なし(王秋、あたご、新興等)の落果被害有
→JAが取り組む品質低下した梨の販売促進活動と共済加入促進の支援を検討中(東郷選果場は24・25日に集荷販売予定)

管内	市町	落果率	被害内容(面積、金額)
中部	湯梨浜町	6~7割程度	調査中 (現段階では、中部全体の落果率は6割程度、被害額は4千万円超にのぼる見込み)
	倉吉市	8割程度	
	琴浦町(旧東伯町)	2割程度	
	琴浦町(旧赤碕町)	(被害なし)	
	三朝町	8割程度	
東部	鳥取市(旧青谷町)	5%以内	調査中
	岩美町、鳥取市(佐治村)、八頭町	(被害なし)	—
西部	大山町ほか	(被害なし)	—

農林水産部の対応

3 ため池・農業用ダム

→本日、防災重点ため池6箇所に加え、農業用排水路等、その他農業関係施設も点検する

区分	管轄	点検箇所	点検済箇所	状況
防災重点 ため池	東部	23	23	23箇所異常なし
	中部	29	29	26箇所異常なし、6箇所は本日再調査(一部クラックがあり、放流指示済)
	西部	33	33	33箇所異常なし
農業用ダム	中西部	4	4	4箇所異常なし
計		89	89	

4 施設被害

○生産団体及び企業の施設で一部破損等の被害あり(いずれも軽微)

・赤碕町漁協荷さばき所の外壁一部崩落、JA選果場(倉吉、東郷)のガラス・壁破損、米久(株)の機械ズレ 等

→JA選果場等の共同利用施設については、国事業「農林水産業共同利用施設災害復旧事業」活用に向け、早急に被害内容と規模を確認・調査する

○林道法面の一部崩壊

・林道栗尾線の法面(倉吉市栗尾地内)が一部崩壊し道路を封鎖、全面通行止

(崩土除去について、既に道路管理者の倉吉市から業者依頼し、復旧作業中)

県土整備部の対応(1/4)

1. 県土整備部所管にかかる点検状況 23日7時時点(は22日16時時点からの追加部分)

(1) 公共土木施設点検(中部管内は23日(日)8:30時から7班体制でパトロール中)

○道路

通行止 県管理 全面6路線、片側0路線

国管理 全面なし、片側1路線

全止 県管理 国道313号(国道9号～倉吉西IC 道路点検(路面クラック有))

→開通見込未定

鳥取鹿野倉吉線(三朝町大瀬～倉吉市大原 落石) →開通見込未定

三朝温泉木地山線(三朝町三朝 路面変状) →開通見込未定

下見関金線(倉吉市森 土砂崩落の恐れ) →開通見込未定

倉吉江北線(倉吉市巖城 路面クラック) →開通見込未定

巖城上灘線(倉吉市見日町 路面沈下) →23日夕開通目標

片交 国管理 国道9号(鳥取市青谷町青谷 路面にひびわれ) →開通見込未定

被害箇所【県管理】道路11箇所、橋梁6箇所【市町村等管理】道路12箇所、橋梁3箇所

313号北条倉吉道路～倉吉道路 路面クラック

鳥取鹿野倉吉線(三朝町大瀬～倉吉市大原) 落石・倒木

鳥取鹿野倉吉線(三朝トンネル坑口外倉吉側) 路面変状(舗装隆起)

橋梁段差 倉吉大橋、東郷大橋他全6橋梁 いずれも通行可

県土整備部の対応(2/4)

- 河川 22日の調査 異常なし 22日継続調査(23日完了予定)
 - 国管理 22日午後4時時点、被害1件(小鴨川左岸クラック(県道倉吉江北線))
- 海岸保全施設 21日の調査 異常なし 22日継続調査(23日完了予定)
- ダム 東郷ダム 2次点検21日完了 異常なし ※22日継続再度 異常なし
- 佐治川ダム 2次点検22日完了 管理道一部クラック、他、詳細点検中
- 百谷ダム 2次点検22日完了 異常なし
- その他ダム 1次点検21日、2次点検22日完了 異常なし
- ※(国管理)菅沢ダム 2次点検22日実施 異常なし
- 砂防堰堤 21日～22日継続調査 異常なし } 鳥取、八頭、米子、日野管内は22日完了
- 急傾斜施設 21日～22日継続調査 異常なし } 中部管内23日継続調査
- 港湾 境港、鳥取港、田後港、逢坂港、米子港 21日の調査 異常なし
- 赤碕湾 22日問題なし(小規模な変状有)
- 漁港 21日～22日継続調査 異常なし
- 空港 鳥取空港ビル、滑走路 21～22日継続調査 異常なし
- 米子空港 (") 21～22日継続調査 異常なし

県土整備部の対応(3/4)

(2) 土砂災害危険箇所点検

日時等: 10/22(土)、23(日)2日間にかけて4班体制で実施。その後も継続予定。

点検者: 県庁治山砂防課職員及び土木防災・砂防ボランティア(当初の2日間)

点検対象: 震度5強以上を記録した旧市町村内に位置する危険箇所のうちランクⅠ及びⅡ(土石流467箇所、急傾斜666箇所、地すべり13箇所 合計1,146箇所)

→22日87箇所点検済 23日4班体制で調査 来週点検完了予定

(3) 採石場・砂利採取場点検

中部管内以外調査完了 異常なし

※中部管内 一部異常なし 残りは業者の調査確認待ち

2. 被災宅地危険度判定派遣(被災建築物応急危険度判定士も同行)

10/21(金) 1班3名(+被災建築物応急危険度判定士2名)

10/22(土)~~~24(月)~~3班9名(+被災建築物応急危険度判定士6名)

10/22判定結果

湯梨浜町・三朝町判定数108402件(青(調査済)9993件、黄(要注意)4件、赤(危険)4件)

10/22(土)徳島県から1班2名の先遣隊が到着 参加

10/23(日)~24(月)

98班2624名で倉吉市、三朝町、湯梨浜町及び北栄町内で判定(その他判定実施本部要員として35名を派遣)予定

支援の要請

中国四国被災宅地危険度判定連絡協議会(幹事:岡山県)を通じ、全国の都道府県に派遣要請中

3. 技術的支援職員(県から市町村へ)

派遣決定2名: 10/21(金)~10/24(月) 派遣要請待機3名

体制拡大に向けて調整中

県土整備部の対応(4/4)

4. 支援物資準備状況(作成と配送を東部・中部・西部建設業協会に依頼済)
 - 土のう 9,350袋(配送先 倉吉市役所7,350、旧羽合町役場1,000、大栄庁舎1,000)
 - 9,000袋(配送済 倉吉市役所他 袋は国土交通省より調達)
 - 5,200袋(配送先 中部総合)
 - シート 1,300枚(配送先 中部総合)
 - 仮設トイレ 30基3小中学校への配置を手配済設置調整中
5. 国の動き
 - OTEC-FORCE(14名派遣)21時出発 22日到着
 - 照明車要請済:2台
 - リエゾン派遣:21日 岡山、鳥取から2名派遣)
 - ヘリコプター:21日 国交省により高松空港から飛行 異常なし
 - 22日 国交省により出雲空港から飛行 大きな崩壊なし 濁水箇所等下から確認中)
 - 〃 林野庁近畿中国森林管理局が県と合同で森林状況を調査 異常なし
6. 関係団体への要請
 - 鳥取県建設業協会 要請済
 - 鳥取県測量設計業協会 要請済
7. その他
 - 土砂災害警戒情報発表基準を暫定的に引き下げて運用
 - 中部総合事務所に県災害対策車派遣(現地指揮所として待機中)
 - イベント関係
 - 10/23(日)米子市公会堂「水害・土砂災害に関するシンポジウム」 中止
 - 10/23(日)鳥取県建設技術センター「センターまつり」 中止
 - 日本海新聞号外発行

企業局の対応

○水力発電施設

・小鹿第一発電所

導水管路の空気弁からの漏水

⇒ 応急対応として取水口を閉じて放水作業中。

12時まで完了予定で、その後、詳細な調査を実施。

取水停止に伴う中津ダム水位上昇が見られるが、0.5m/日程度。

8時現在の水位は約8.5mで運用最高水位15.9mまでには余裕有。

※漏水により第三者に影響を及ぼす恐れはない。

・小鹿第二発電所

外構にわずかな段差が発生

・その他の発電所

異常なし

○ダム及び調整池

・茗荷谷ダム

異常なし

・中津ダム・調整池

堤体部異常なし(調整池の濁りについては観察を継続中)

・中津ダム湖周辺斜面の崩落も確認されず

※中津ダムについては、24時間監視と緊急対応がとれる体制を継続中

○風力発電施設

異常なし

○太陽光発電施設

異常なし

○工業用水

・鳥取地区工業用水

異常なし

・日野川工業用水

異常なし

※ 管路からの漏水があれば、変状が確認できるまでには時間差があるので引き続き、漏水の状況を継続監視²⁹

県立病院の被害状況及び今後の対応

1 厚生病院

変更箇所なし（ほぼ通常どおり稼働中）

(1) 施設被害・ライフライン

- 古い建物の1Fに僅かにひびが入っている程度（診療には影響ない）
- 検査機器(MRI)を点検中 ⇒ 22日17時点検完了し稼働中
- 放射線治療機器(リニアック)をメーカー点検中 ⇒ 24日(月)再稼働見込み
- 給湯用ボイラ点検完了、院内ガス配管・水道は復旧済み ⇒ ライフラインは完全復旧

(2) 診療

- 外来：救急外来は通常どおり受入れ中、24日(月)の一般外来も通常どおり対応予定
- 入院：通常どおり受入れ中
⇒ ライフラインの復旧により
 - ・緊急手術実施可能
 - ・透析実施可能（6名まで受入れ可能）

(3) 給食の提供

- ライフラインは復旧したが、厨房機器の点検、食材発注等で、給食の再開は24日(月)の予定。 ※23日(日)朝食：非常食 昼・夕食：弁当
24日(月)から通常給食体制

2 中央病院

(1) 施設被害

- 一部で配管から少量の水漏れがあったが復旧済み

(2) 医療救護体制

- DMAT 3 チームを厚生病院に派遣（避難所回り等を終え、22日夕刻撤収）

教育委員会（被害状況等） 1/2

1 県立学校の状況

※10/23 8:00時点 下線部が変更箇所

1 県立高等学校(全24校)

○人的被害なし

○校舎等被害 5校(倉吉東、倉吉西、倉吉農業、倉吉総合産業、鳥取中央育英) ※窓ガラス破損等の被害が発生

2 県立特別支援学校(全8校+鳥取聾学校ひまわり分校1校)

○人的被害なし

○校舎等被害 5校(鳥取養護、白兔養護、倉吉養護、皆生養護、鳥取聾学校ひまわり分校) ※壁、廊下にひび割れ等が発生

3 10月24日の授業の実施

臨時休校 4校(倉吉東、倉吉農業、倉吉総合産業、倉吉養護)

※その他は通常どおりの予定(今後の余震等の発生状況により変更になる場合有)

2 公立小中特別支援学校(全187校)の状況

1 人的被害及び校舎等被害

○人的被害 4件

岩美町立岩美西小学校(児童1人が打撲、軽傷)

倉吉市立小鴨小学校(児童1人が軽い怪我、軽傷)

倉吉市立西中学校(生徒1人が怪我、軽傷)

境港市立上道小学校(児童が避難途中、転倒→右手親指亀裂骨折 全治6週間)

○校舎等被害 19校

<小学校>鳥取市1校、倉吉市3校、境港市1校、湯梨浜町2校、三朝町1校、北栄町1校、琴浦町3校

<中学校>鳥取市3校、倉吉市1校、湯梨浜町2校、北栄町1校

※壁ひび割れ、窓ガラス破損、天井板落下、備品破損等の被害が発生

2 10月24日の授業の実施

授業実施の方向で検討中(臨時休校の情報は現時点でなし)

※今後、学校の詳細な被害状況等を確認し、学校運営上、必要な支援について、市町村教育委員会と連携して支援を行う

児童生徒の心のケアが必要となることから、心のケアに関するチラシを中部地区の各学校に郵送

また、教育相談員等によるカウンセリングを準備。具体的な支援体制の構築について、検討中

教育委員会（被害状況等） 2/2

3 県立教育機関の状況

○船上山少年自然の家の壁にひび割れ（その他施設の被害等なし）

4 文化財の状況

鳥取市： 国史跡鳥取藩主池田家墓所（燈籠 1 基笠部ずれ、墓石 1 基倒壊、墓石 1 基盤損傷）

倉吉市： 「打吹玉川伝統的建造物群保存地区」土蔵白壁崩落等

国登録文化財「倉吉市役所本庁舎」損壊

県指定文化財「不入岡の石仏」1 体被害

湯梨浜町： 国指定重要文化財「尾崎家住宅」、国指定名勝「尾崎氏庭園」（味噌蔵壁等、壁等落下箇所等有）

国指定重要文化財「長瀬高浜遺跡出土埴輪」（収蔵庫保管中の埴輪 2 体が転倒破損）

県指定文化財「橋津藩倉」（壁の一部にひび割れ）

三朝町： 三徳山国指定重要文化財文殊堂を支える柱が 2 本岩から浮いている。

大山町： 国指定史跡内「大神山神社」石垣崩落

国指定重要文化財「銅造観世音菩薩立像」1 体が転倒破損

5 給食センターの状況

○倉吉市立学校給食センター（調理場、洗浄場において、外壁や天井板の落下有。器具の破損等）

○北栄町学校給食センター（調理設備の一部に不具合。点検のため24日の給食は中止。25日以降は通常どおりの予定）

○羽合学校給食センター（ボイラー煙突にずれ、水道水に濁り、洗浄機不具合発生）

○東郷学校給食センター（ボイラー配管から水漏れ、ガスコントローラーの不調）